

令和7年度 錦江町教育委員会（第1回・定例会）会議録

○ 開催日時 令和7年4月21日（水） 午後2時00分から

○ 開催場所 錦江町総合交流センター 大会議室

○ 出席者

教育長	鎌田 広文
教育長職務代理者	南園 高樹
教育委員	谷口 ゆり子
教育委員	小梅枝 由美子
教育委員	桑原 克幸

○ 欠席委員 なし

○ 事務局職員

教育課長	白井 寿子
参事兼指導主事	松澤 亮二
生涯学習チームリーダー	竹井 真知子
教育総務チーム	邊志切 祐希

○議事日程

1. 開会

2. 会議録署名委員の指名 桑原 委員

3. 委員及び教育長の報告（諸般の報告）

4. 議事

議案第1号 要保護認定審査について

【議決】

議案第2号 補助金交付要綱の一部改正について

【議決】

5. 報告

報告第1号 教育委員会委員の任命について

報告第2号 令和7年度錦江町教育行政の基本姿勢について

6. その他

○学校訪問について

7 閉会

○邊志切係長	ただいまから令和 7 年度第 1 回目の錦江町教育委員会定例会を始めたいと思います。
	まず初めに教育長先生の方からよろしくお願いします。
○鎌田教育長	皆さんこんにちは。令和 7 年度が始まりました。 2 ヶ月大体たったんですけど、教職員の 1 ヶ月前の人事異動。だいぶ人が変わったりした学校もいたんですけど、神川小とか特に人事異動が多くて、がらっと変わってしまったんですが、その様子もちょっと学校の様子を見に行っただんですけど、非常に落ち着いてですね、先生もいい感じで動いているみたいなことをおっしゃったんで、田代小も見に行っただんですけど、この学校はもうしっかりした感じでいい感じでした。だいぶ落ち着いた感じで令和 7 年動いているかなと思いました。ただ学校もそうだったんですけど、私が心配一番心配していたのは教育委員会みんなそうなんですけど、委員の先生方も出ると思うんですけど、統合したので閉校した学校の子供たちがうまく馴染めているかなってというのが、やっぱりちょっと気がかりなんですよね。子供が中心なのでそこあたりも聞いているんですけども、今のところですね、大きなトラブルなんかなくて、私も交差点に毎朝立っていますけど、あそこに池小や宿小の子供たちはバスで錦江中のところまで来るんですよ。そこから歩いていくんですよ、交差点を通過して大根占小学校まで様子を見るのですが全部で 10 何人ぐらいいますけど、合わせると、非常に明るいですね。1 年生も 1 年生らしく、なんか元気にいきます。 ただちょっとですね、大きい道路に慣れてないのか、ちょっと危ないところもあったりするんで信号のことかですね、もうパカパカしているのに何か虫を探していたりとか、こういうことを先生にお話をしたところでした。 では委員の皆様、本日もどうぞよろしくお願いいたします。お願いします。 それではまず、本日の会議録署名議員の指名になりますけれども、本日の署名はどなたになるのでしょうか？事務局からお願いします。
○邊志切係長	
○鎌田教育長	はい、桑原委員になります。 桑原委員どうぞよろしくお願いいたします。 続きまして、委員および教育長の報告となりますが、私の方は後からしますけれども、委員の皆さんから何か報告等ございませんでしょうか。特に用事はなかったみたいですからよろしかったですかね、また何か後でもお願いします。 では事務局からの報告について、まず 4 月の事業実績について教育総務チームから報告をお願いします。
○邊志切係長	はい 1 ページの方をお願いいたします。教育総務チームの方になります。 4 月の 1 日の日ですが町の会計年度任用職員の辞令交付式がありました。 学習支援員、用務員そして給食センター等の職員 26 名が辞令交付を受けま

○鎌田教育長 ○竹井リーダー	した。8時15分から本会場で行われております。 7日の月曜日です。小・中学校の始業式が行われました。 そして9日の日に小・中学校の入学式が行われました。小学生が26名、中学生が51名の新1年生が新たな一歩を踏み出したところです。 4月の11日です。第1回の小体連の主任東海委員そして小体連の理事会が中会議室の方で行われました。 続きまして15日の日になります。第1回の用務員研修が行われました。統合した影響で8名から5名と用務員の数も減っております。 だいぶ寂しくなりましたが研修を行っております。 16日水曜日です。第1回の町校長研修会および予算説明会が9時から本会議で行われております。 続きまして21日です。年度初めということで、いろいろな情報交換会等が会議が行われておりますが、21日が大隅地区の教育長会議が14時30分から鹿屋市の東地区学習センターで行われております。 22日ですが、第1回の図書司書補の情報交換会が文化センターの方で行われました。 24日の日が、学習支援員の情報交換会が15時から本会場で行われております。 続きまして28日ですが、本日先ほど教育長先生の方からもありましたが、監査委員および教育委員の辞令交付式が行われております。川崎さんが辞令交付を受けております。 30日ですが、第1回の町の教頭研修会が9時から行われる予定となっております。以上になります。 はい、ありがとうございました。続けて、生涯学習チームお願いします。 はい2ページをご覧ください。まず、4月15日火曜日、町スポーツ少年団総会がありました。 現在、町内七つの少年団が活動しており役員や年間計画等が決定しました。 18日金曜日町スポーツ協会総会が開催されました。 今年度の活動計画の協議がされまして現在18の競技団体の登録があり、五つの団体が休止活動中であります。 22日、火曜日町文化協会理事会総会がありました。現在、文化協会加盟団体は17団体で、規約改正や役員改正が行われました。 24日木曜日町子供会総会がありました。 単位子供会が年々減少してきていますので、町子供会での活動も増やしていきたいと考えているところです。 以上です。 ○鎌田教育長 はい。ありがとうございました。 では5月の事業計画の方に移りますが、教育総務チームからお願いします。
---------------------------	---

○邊志切係長	はい3ページの方をお願いいたします。 まず7日の日です。南大隅高校の就学奨励金の選考委員会が14時から南大隅町役場で行われます。 続きまして9日の日です。県市町村教育委員会の連絡協議会定期総会が、鹿児島市の鹿児島市民福祉プラザの方で午後から行われることになっております。教育長、そして川崎委員が参加することになっております。 私の方も委員今回参加することになります。 続けて12日から14日の日にかけて、全国町村教育長定期総会研究大会が行われます。東京都の方で行われますが、教育長先生の方が参加いたします。 19日月曜日です。肝属地区の教育委員連絡協議会理事会および総会が2時からですね、鹿屋市役所の方で開催されます。後日事務局の鹿屋市の方からですね、案内文が届きますので、委員の方で都合のつく方は出席の方よろしくをお願いいたします。 続きまして21日です。 第2回の定例教育委員会が14時から本会場で行うことになっております。 続きまして学校訪問も同日行われることになっております。 23日金曜日です。第2回の用務員研修会を神川小学校の方で今回行うことになっております。 28日です。学習支援の情報交換会を15時から本会場で行うことになっております。はい、以上になります。
○鎌田教育長 ○竹井リーダー	はい生涯学習チームをお願いします。 はい、4ページです。まず5月の7日水曜日、ふれあい学級開校式が5月の14日にかけて各地区ごとに開催されます。 5月10日肝属地区スポーツ少年団指導者育成母集団合同研修会が、9時から総合交流センターの体育館であります。 その日に午後から錦江町スポーツ少年団交換大会を開催する予定です。 19日月曜日肝属地区体育大会陸上競技選考会が、総合運動公園で開催予定です。小学校3年生から6年生の希望者が対象です。 27日火曜日、生涯学習講座開講式が文化センター会議室で行われます。 現在約100名の申し込みがあります。締め切りは5月16日までとなっております。 30日金曜日第1回町生活指導研究協議会および第1回町校外生活指導連絡会それから第1回PTA連絡協議会常任委員会が開催予定です。以上です。 はい、ありがとうございました。
○鎌田教育長	私の方からですけど、この別紙で、特に説明するようなことはないのですが、4月の18日ちょうど表紙の裏になりますけど、いろは中学校の開校記念式典と入学式に行ってきたんですが、そのいろは中学校というのが、

○邊志切係長

もうテレビでも結構放送されましたけど、学校に昔中学校に通えなかった方々とか今も通ってなかった人とかですね。もう一回中学校の学習をしたいと、中学校の卒業のあれをしたいということて開設された学校です。中学校なんですね。入学生が18名、1年生と2年生だけでしたけど挨拶をされました。式典の方で女性が70代の女性でした。もうだから中学生時代が昭和20年代ぐらいかなと思います。お2人ともですね一生懸命生きてこられた。もうおじいちゃんおばあちゃんまで含めてですね、そういう学びの機会を奪われた人たちが学び直すという、とても良い逆に考えると恵まれて、学校にいつでも通える、勉強できるのに勉強しないという子供たちが増えるわけで4月後半に何かちょっといろいろ考えさせられるところがありました。

議事の方に移りたいと思いますが、議案がその表紙に書いてある通りなんですけど、まず議案第1号要保護認定の審査について事務局から説明をお願いします。

はい、5ページの方をお願いいたします。

第1号議案です。令和7年度要保護認定審査についてです。

生活保護法第6条第2項に規定する要保護児童生徒の保護者に対し、就学援助を実施するに当たりまして錦江町教育委員会の行政組織等に関する規則第10条第13号の規定に基づき、委員会の議決を求めるものであります。なお、要望児童生徒は対象が2名になりまして、提案理由としましては生活保護により教育扶助受給していますけど、医療費の援助を実施したいため提案するものであります。別冊の紙をお願いいたします。

令和7年度就学援助用保護支給計画小中学校で書いてあるものになりますが、こちらの1ページの最初のページの方になります。こちらが対象児童生徒になります。

まず、小学校 年生の さん、そして 中学校 年生の さんになります。教育扶助として実施しまして、2名とも受給があります。援助内容としましては、修学旅行費は該当しません。医療費のみの支給になります。この資料はですね、定例会終了後回収させていただきますので、ご了承いただければと思います。続きまして2ページの方をお願いいたします。まず初めに小学校の支給計画になります。

小学校 年の さんですが、先ほども言いましたが、教育扶助を受けているためですね、学用品等の支給はありませんが、医療費の実費の支給になります。3ページの方をお願いいたします。

こちらが中学校の方になりますが、中 年生の さんになります。 さんの方も教育扶助を受けているため、学用品等の支給はありませんが、医療費のみの実費支給になります。こちらが以上になります。

ご審議の方をお願いいたします。

○鎌田教育長	二人とも修学旅行が今年はないので医療費ということになりますね。
○邊志切係長	はい。そうです。
○鎌田教育長	委員の皆様方から質問等ございませんか。この二人への援助ということになります。兄弟ですね。
○邊志切係長	はい。兄弟です。
○鎌田教育長	はい、ではそれでこの通りで議決ということにしたいと思います。 よろしくをお願いします。続きまして議案第 12 号補助金交付要綱の一部改正について事務局から説明をお願いします。
○邊志切係長	はい、6 ページの方をお願いいたします。 錦江町補助金を交付要綱につきまして一部を改正することについて、錦江町教育委員会の行政組織等に関する規則第 10 条第 3 号の規定に基づき、委員会の議決を求めるものであります。7 ページの方をお願いいたします。錦江町補助金交付要綱の一部を改正する要綱につきまして次のように改正いたします。 別表教育費関係 26 の各種団体研修、運営等の項を 28 の項とし、25 ドライブインシネマ IN 錦江町補助事業の項に次の項目を加えることになります。 加える事項につきましては 26 が、学校教材費等の補助事業、そして 27 が修学旅行費等の補助事業になります。 次の 8 ページの方に新旧対照表を添付しておりますので、こちらの方が見やすいかと思っておりますので、こちらの方で説明をさせていただきます。 右側の方が改正前、そして左側が改正後になります。 錦江町補助金交付要綱ですが、別表第 2 条関係ですね教育費関係になりますが、左の方は 26、補助事業の対象が、学校教材費等の補助事業経費の区分につきましては、学校教材に要する経費の一部を負担することにより、保護者の負担軽減および義務教育の円滑な運営を行うために要する経費になります。補助率または補助額ですが、予算の範囲内で決めた額ということで、1 名当たり上限額小学校が 8000 円、中学校が 1 万 2000 円となります。27 番修学旅行費等の補助事業になります。 修学旅行に要する経費の一部を負担することにより、保護者の負担軽減および義務教育の円滑な運営を行うために要する経費になります。 補助率につきましては予算の範囲内で決めた額ということで修学旅行のバス代の費用を補助するためのものになります。 そして最後 28 と書いてありますが、改正前が 26 になっておりました各種団体研修運営等がこの二つの事項を加えたため新しく 28 になったということになります。この要綱は令和 7 年 4 月 28 日から施行することになります。 説明の方は以上になります。
○鎌田教育長	これらについては何回かこの場でも説明は申し上げている通りですのであれですが、いろいろな教材、生活コストの問題ですね、そういったものも

○邊志切係長	保護者から毎月額を集めていたりしましたけど、2000 円とか 3000 円それをもうこの以内で済めば集めなくていい形になります。 それから修学旅行についてはもうホテル代とかはもう受益者負担で自分で出していますけれども、バス代を補助しようということで、バス代のということでしたらこうとこれについては説明を今までしておりますがよろしかったですかね。 はい、それで議決することですよろしくお願いします。続きまして、今度は報告になると思いますが、報告第 1 号教育委員会委員の任命について説明をお願いします。 9 ページの方をお願いいたします。 報告第 1 号になります。教育委員会の委員の任命につきまして地方教育行政の組織および運営に関する法律第 4 条第 1 項および第 2 項の規定によりまして、令和 7 年 4 月 24 日、錦江町議会臨時会において、町長から提出された以下のものの議会同意議案が可決されたので報告いたします。 教育委員、氏名川崎理恵さん、任期令和 7 年 4 月 29 日から令和 11 年 4 月の 28 日の 4 年間となっております。次に 10 ページの方をお願いいたします。こちらが町長部局の方から提出されたもので、川崎さんにおかれましては 4 月の 30 日の管理職の歓迎会、そして先ほども申し上げましたが、5 月 9 日の県教委の定例総会の方へも参加することになっております。 以上です。
○鎌田教育長	はい。ということで教育委員会委員川崎理恵さんです。 これについてはもう議決とかではないですので報告ということですよ。よろしくお願いします。 私から今度は令和 7 年度の教育行政の基本姿勢についてということで 11 ページから簡単に書きましたけれども、基本的なことということなので主なものだけ書き出しました。簡単に説明だけさせていただきますが 11 ページ上の方のこれが今年作った錦江町教育振興計画で昨年度作ったものです。今年の 4 月から実行することになります。 社会教育の方では学校のお勉強という俗に言われる学力について、特に心の育成を目指したい。ただ、学力以外の知的能力というのは社会教育でも知識があるので、そこは知性という面はですね一緒にやっていければというふうに思います。学校教育を基本とした学力の育成、あと朗読とかですね、それから体験も勉強だと思っていますのでね。 校長研修会でも話をしたし、子供たちがですね喧嘩をすると、後々いろんな面倒なことになるという懸念があっただけで、すぐ介入するんですよ。大人が親もそうですけど、教員も子供同士で解決する何とか折り合いをつけるというのが何か薄くなっている気がします。もうちょっと上から見守ってそのために保護者の理解も欠かせないんですよ。こういうスタンスでは

こうやりますから、そこはわかっていただきってという形を保護者にも認識していただかないといけない。

あと 2 番ですが学校教育に求める基本的な心構えとして、この間校長会で話をしたとこですけれども自分の教育観を持ってくださいねと。もちろん校長だから自身も何十年もやっているわけですからそれなりの教育観があるでしょうという話で、私は自分の教育観を示しました。僕の真似しないでくださいね。僕の真似してもそれ自分のじゃないですからねってという形で話をしている。ここ 2 番の教え育てることにするっていうのは僕の教育観です。12 ページですが社会教育に求める基本的な考え方これは生涯にわたって学び続ける活動計画、各種講座、家庭教育学級、各種スポーツ活動を南園委員とか谷口委員とかスポーツ活動地域の遅れに非常に参画していただいていますけれどもやっぱりそういうので子供たちが学び続けるというのも大事にしていきたいと。地域社会が本当に薄くなって活性化が必要かなと思っています。

子供会活動を行う子供会活動の総会にも出席したし、青年団の総会にも出席したんですけど、やっぱり何か活動がですねよく聞けば、何かコロナもあって停滞しているみたいな元通りなかなかいけないような感じも受けました。そこをどう保護していくかというのが大事なかなと思います。今までの大雑把なところで、令和 7 年度に特に留意したいことを学校教育課も全部しないといけないんですけど、特に留意したいということで、一番最初だから統合的な教育活動でこの子供たちをしっかりと見ていきたいというふうに思っています。

あと学校教育は確かな学力が絶対必要ですから、要は、やっぱり子供たちも将来の選択肢を広げる上では学力というのはやっぱり欠かせないんですよ、日本社会の場合、先進国の場合はどうしても例えばここで、これになりたい、これはやっぱりしたくなかったって言ってもそこでやっぱりそうなるために、資格とか選抜試験があるわけですから、そこでもう今どんな学びがあるかどうかで変わってきてしまう。やっぱりそういう思いをさせたくない。だからやっぱり学力は大事。また生きていくためにやっぱり頭の回転というか、生き抜く力っていうのは現代社会はやっぱり大事にしていきたいなというふうに思っています。ただ、うち若手職員が新規採用が多いんですよ。人数に比べて学校の職員の職員数に比べて新規採用職員がまず多い。新採さんがですね、大根占小は新採だらけですけど、やっぱり新採さんっていうのはやっぱり慣れてないわけですから、まだまだ経験不足の板前さんと同じですよ。なかなかそこにどうやって教えていくか先輩がまた管理職がやっぱりそこが大事なかなというふうに思います。ただ、若手職員というのは若さというのは武器なので、子供とものすごく信頼関係を築きやすいのでその後で子供たちを成長に導く力十分持っていますか

	らそういうところを大事にしていきたいなというふうに思っています。 それから今年は数学検定を入れました。今まで英語検定だけだったんですけど検定の補助は数学検定も入れました。 それから子供文化祭子供だけの文化祭 2 月に開設するという形で、この前説明をしたかと思いますが、そういう形で何かな子供たちの豊かな心の育成に一助にもなればというふうに思っています。あと強くたくましい体の育成というのはじっとりと汗ばむ程度の運動力が体育の中ではですね、あと 1 校 1 運動。各学校に書いてあるのを 1 校 1 運動で取り組んでいるというふうに聞いています。 さて、今全ての説明が終わって報告まで終わりました。その他、今の教育の基本姿勢についてもよろしかったですかね。 それでは最後になりますけど、報告ではないその他ということで、学校訪問について説明ということになるとと思います。事務局からお願いします。
○松澤指導主事	はい、よろしくお願いいたします。 別紙があるかと思いますが、ご覧ください。令和 7 年度の教育委員会学校訪問ということで、年間の行事予定では 5 月 21 日で、ここ 1 日でいけるかなということで 1 日にしていたんですが数校ですね、宿泊学習が入ってきたりとか、あと修学旅行もこの時期に入ってきたという関係上ですね、5 月と 6 月に分けて実施することとさせていただきたいです。そちらに書いてある 2 番の通りになります。どちらもですね、給食の試食を入れております。当日が定例教育委員会の日になっておりますので、できるだけ委員の皆さんには別日を設定して、ご負担をおかけしないようにということで計画しておりますので、お知りおきいただきたいと思います。その他について下にありますが給食費例年通りいただきたいと思いますので、ご準備ください。それから 21 日と 6 月 24 日でスタートの時刻が違いますので、集合時刻についてもお気を付けいただきたいと思います。 それから各学校、教育委員会の指導があります。委員の皆様にご指導いただく時間がありますので、こちらで割り振りをしたいと思います。 またよろしくお願いいたします。以上です。
○鎌田教育長	はい。 今回ちょっと 2 日間に分けて、どうしても 21 日できない学校が出てですね、やむを得ずしょうがないと思いますが、よろしかったですか。 ちょっと時間をその日は空けておいていただければというふうに思います。よろしくお願いいたします。 ではもうこれで最後の総括の方に移りたいとよろしかったですか。小梅枝委員からよろしくお願いいたします。
○小梅枝委員	私、小学校中学校に子供がいるので、それぞれの小学校中学校で PTA 総会がありまして、その中でやっぱり教育委員会の取り組みとして教材費だっ

	たり、修学旅行のバス代だったり、給食費 でもあの補助があるという話をこちらからですね、詳しく保護者に向けて話があって、本当にそういう経済的にもですね、いろいろな物価高で家庭でもいろいろ大変な思いをしている家庭もいると思うんですけど、そういう補助があってありがたいねっていう話を保護者の間でもしたところでした。とりあえず話もさっきあったんだけど、やっぱり子供たちにいろんな補助していただいているのは本当にありがたいのが一つと、やっぱり親が視聴できない富士山に登るとか、そういう大きなものだけではなくていろんな世代の高齢者とちょっと関わりを持つイベントだったり大学生とかそういう方たちと世代の子たちと何かやり取りをする機会を与えてもらえるという町のいろんなイベントごととか取り組みが本当にいろいろしていただいているなっていうのを本当にひしひしと感じているところです。また今年 1 年もですね、いろんなイベント事で本当ににお忙しいかと思えますけれども、あの子供たち保護者も含めて本当に感謝していますので、どうぞよろしくお願いします。以上です。
○鎌田教育長	はい、ありがとうございます。桑原委員お願いします。
○桑原委員	どうもお疲れ様です。谷口さんお疲れ様です。ありがとうございます。 全然ちょっと関係ないんですけど鹿児島県でも AI を進めている会社があって、部屋を作って、部屋の壁に画像を展示して、そこはもう締め切って、AI に対して自分の悩みを相談する。そうするとその AI が壁に女の子かいてくれて、相談にのる、そういうのがちょっと出てきまして、それが将来的には学校としたらそういうふうに進んでいく、本当にもう全部が先生でなって、AI がそれに対して回答していく時代映画みたいなやつも実際始めている企業もあるんで、それに加えて錦江町はまだフリーWi-Fi が使えるところ少ないんですけど、フリーWi-Fi があれば、ゲーム機一つで繋がれますし、この辺は特にゲーム機ではないも全然わからないんで、年もわからないしそれで会って見たら全然年上の方だったとかいうのもあったりするんですね。その辺の情報というか、そういう収集というか、そういうのをちょっと大事なのかなというふうに思ったところでした。
○鎌田教育長	ありがとうございます。では南園委員お願いします。
○南園委員	今日いろいろありましたけども、7 年度の教育行政の基本姿勢例、やっぱり一番、9 目標の中にも心豊かでたくましい子供にっていう人作りが大きな基本目標になっているのでありがたいなと思うことでして基本目標の学校関係で若い先生方が多いということで、そういうときこそやっぱり学校内の先生方の交流というか、先輩職員とか管理職含めて学校でそういうコミュニケーションを密にして、やっぱり今、教員のなり手不足とか若い人が早期退職が職を変えるのに、全然いとわないという時代になっているので、やっぱり志を持って先生になってる方々だと思うので、やっぱり今の事業

○鎌田教育長 ○谷口委員	で大事にしてぜひたくましく子供たちのために頑張る先生になってほしいなというような思いを持ちました。 それから社会教育の方で生涯学習チームで新しい新規事業を子供向けのやつを始めていただくというのは本当に素晴らしいなと思うことでした。 多分、やっぱり子供たちが少なくなっているからこそやっぱりそういう子供たちに目を向けて、子供たちだけの中でいろんな経験をしてもらうというのは非常に大事なことだと思うのでぜひ頑張っていたきたいなと思いました。桑原委員からも AI とか、いろいろ出ていますけれども最近一番びっくりしたのが退職代行会社が出てきている会社に自分で意思表示をせずに会社に業者に頼んで退職する。だから会社の方も業者とのやり取りで中身を話す余地もなく、自分で自分の意思を、人に伝えられないっていうか、僕らは先輩方から昔よく言われ、自分のケツは自分でぬぐえってよく言われましたけども、それすらできない人が出てきたというのは本当にこの小さいうちからやっぱり子供たちがたくましく育つっていうか、自分の意志をしっかり意思表示できる、そういう人になってもらわないともう何にしても、人に頼む、自分でやらずに、嫌なことつらいことは人に頼んでやってもらおうとか、そういう人が出てきたら本当に世の中困ってしまうんだな、機械ばかりに任せて自分たちが何もせずに、という人が出てくるのは非常に残念な気がして、だからこそこの社会教育の中でも心身の育成学力以外の知的能力の育成、こういうのは本当に大事になるんじゃないかなと思ったので、ぜひまた力を重点的に取り組んでいただければなと思いました。 以上です。 ありがとうございます。最後に谷口委員をよろしくお願いします。 何ていうこと車で来ながら一生懸命考えていたんですけど、なかなかまとまらずに、もう支離滅裂思ったままのこと言わせていただきますが、まずは 4 年間こんな私を皆さんカバーしていただき、本当に感謝でいっぱいです。錦江町のために何かできたかな、できたらいいなという気持ちでいっぱいです。 そして亮二先生の素晴らしい言葉に、気持ちを乗せて、そしてまた最後は自分の気持ちを乗せて自分の思ったことを言えたそれは自分の中でずっと宝物になっています。社会もいろいろ変わって、私達ではもうついていけないぐらい、もう IT のそういうのでいっぱいになる。もう目に見えてわかっているんですけど、最終的には人の心が人の心を変えて助けていくんじゃないかなってという思いがやっぱり昔の人間なのでどうしても座ってほしいなと思います。私は男の子ばかり 3 人ですけど、走り回って食べたか飲んだか知れない毎日で座ってきましたが、何かラッキーなことに小学校のとき、土木事務所に勤めていたのでお父さんとこんな話をしたんですけど、
----------------------------	---

土日忙しいときは仕事に行かないといけなくてそのときに、長男を連れて行ったら、その土木のおっちゃんが一生懸命あの青い広い図面見せて、これが橋やったと言って、ここを作ってこうって一生懸命子供に真剣に教えてくれるんですよ。私もそれを見ながら自分の仕事を一生懸命するんだけど結局土木を目指して僕もあの道を作りたい橋を作りたいというふうになって、今、土木1級をとってもうやっています。

3 番目はもう中学校卒業一番大事なときに願書を出したのにサッカーでアキレスを切って入院したときに、リハビリの兄ちゃんと意気投合して、スポーツの人をこなして助ける人がいるんだって言って、リハビリの先生で今病院に行っています。こうしていろんな巡り合いでうちの子3人とも好きな仕事を今一生懸命やっているの、やっぱり人との関わり合い大切にしないといけないなと思っています。で、学校は今、魅力ある先生でいるのかな、子供の目からってもう本当に疲れているんですよ。

もう、はあ～とか言いながら職員室に入ってきたり、昼休みも先生と一緒に走り回って遊んでいる姿もないし、先生たちどこいるんだろうって上から見てると宿直室でコーヒー飲んだり、休憩、まあいいんですけど、休み時間だからいいんだけど、もっと一緒に遊んであげたらなって私一緒に鬼ごっこしたときに、肉離れをしたのでもうしないんだけど、もう一生懸命突き回して上がったたり、もうしたんだけどそんな先生ってもういないのかなって思いながら、子供もきっと寂しいだろうなって思いながら昼休みもいつも見ているだけ。やっぱり家庭の親の人たちはいろんなところに連れていても、いろんな大人の人と関わらせてあげるのも一つの手じゃないかな、家の中で、スマホ見たりじゃなくて、どんどん外に連れていったらいいのになと思うんですけど、なかなかそういうことが耳に入ったり目に入ったりしてこないのが残念でならないんですけど、子供って周りもうたくさん人間がいないと子供は育たないんだよ、ってなんか本で読んだことがあるんですが、それぐらい人と関わっていろんなことを覚えていくんじゃないかなと思うんですけども、錦江町の子供もいろんな職場に連れて行って輝いている人にいっぱいあってどんどんそういうふうに、人間的にも、エネルギーを減らすことなくどんどんエネルギーが出てくるような子供に育てていったらいいなと思います。こないだ送別会の際にも言ったんですけど、私4年間いたけど、教育長先生から緊急の呼び出しもなく、頭を下げることもなく済んで本当によかったなってほっとしていますけど、そうして子供たちもやっぱりテレビや新聞やいろんな中に、錦江町出身とかそういうのが出ないことだけを祈って子供たちを育ててほしいなって相手の気持ちをわかる子に育てて欲しいなお勉強は普通通りでもいいのでそんな子供がいっぱい大きくなってくれたらいいなと心からそう思います。本当にありがとうございました。うまく言えなかったで

○鎌田教育長

すけど、気持ちはこれでいっぱいです。ありがとうございました。
いや本当に谷口委員、ありがとうございました。教育委員としてのお立場も明日から違うんですけど、やっぱり今まで通り教育委員会とも仲良くしていただいてそして社会教育、社会体育、そちらの方でまたお力をおかしてください。よろしくお願いします。ありがとうございました。
ではこれで今日の定例教育委員会閉じたいと思います。お疲れ様でした。
ありがとうございました。